

## 平成21年6月期 第3四半期決算短信

平成21年5月8日

上場会社名 株式会社 テー・オー・ダブリュー  
 コード番号 4767 URL <http://www.tow.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月14日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 川村 治

(氏名) 木村 元

TEL 03-5777-1888

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年6月期第3四半期の連結業績(平成20年7月1日～平成21年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第3四半期	10,141	—	1,011	—	1,005	—	455	—
20年6月期第3四半期	10,621	17.3	953	25.9	939	25.1	513	28.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第3四半期	39.35	—
20年6月期第3四半期	44.24	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年6月期第3四半期	8,317	4,754	57.2	413.01
20年6月期	8,391	4,704	56.1	405.17

(参考) 自己資本 21年6月期第3四半期 4,754百万円 20年6月期 4,704百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期	—	12.00	—	12.00	24.00
21年6月期	—	16.00	—	—	—
21年6月期 (予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,230	5.8	1,510	10.9	1,490	11.0	881	20.7	76.25

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 ―社 (社名 ) 除外 ―社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年6月期第3四半期	12,242,274株	20年6月期	12,242,274株
② 期末自己株式数	21年6月期第3四半期	730,461株	20年6月期	630,341株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年6月期第3四半期	11,567,438株	20年6月期第3四半期	11,612,152株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また業績予想の前提となる条件につきましては、4ページ 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間（平成21年1月1日から平成21年3月31日）におけるわが国経済は、世界規模の金融危機の深刻化や世界景気の一層の下振れ懸念の中、企業収益は連鎖的な悪化傾向にあり、個人消費も冷え込み、景気は急速に悪化いたしました。

当社グループの属する広告業界におきましては、大手広告代理店の売上高が、4媒体（新聞・雑誌・ラジオ・テレビ）を中心に対前年比で著しく減少するなど、大変厳しい業績で推移しております。

当社の事業領域であるプロモーション分野におきましても、昨年秋以降は広告主の広告予算全体の見直しの影響などから情勢は厳しくなっているため、当社といたしましては、企画の質の向上すなわち企画提案の組み合わせによる企画提案本数拡大をはじめ、営業力強化の一環としての新規窓口開発等に注力してまいりました。

このような事業環境の中、当第3四半期連結会計期間の売上高は29億85百万円、営業利益は2億62百万円、経常利益は2億60百万円、四半期純利益は、1億43百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、83億17百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2億54百万円減少の71億42百万円となりました。これは主に、未収入金が5億18百万円、未成業務支出金が3億90百万円増加しましたが、現金及び預金が7億69百万円、受取手形及び売掛金が3億33百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加の11億75百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ15百万円減少の59百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加の37百万円となりました。これは主に、新システムの開発に係る支出によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ1億81百万円増加の10億78百万円となりました。これは主に、投資有価証券が66百万円、保険積立金が18百万円減少しましたが、敷金及び保証金が2億29百万円、繰延税金資産が37百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億41百万円減少の33億13百万円となりました。これは主に、短期借入金が1億円増加しましたが、買掛金が1億84百万円、未払法人税等が1億87百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ18百万円増加の2億49百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が12百万円、役員退職慰労引当金が5百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加の47億54百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により54百万円減少しましたが、利益剰余金が1億31百万円増加したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は第2四半期連結会計期間末に比べて8億82百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は、8億9百万円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は5億32百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額が4億36百万円、税金等調整前四半期純利益が2億58百万円ありましたが、たな卸資産の増加額が2億29百万円、未収入金の増加額が2億41百万円、仕入債務の減少額が6億7百万円、法人税等の支払額が2億81百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億65百万円となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入れによる支出が2億29百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は84百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入が1億円ありましたが、配当金の支払額が1億84百万円あったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、世界規模で進む経済不況の影響により個人消費は更に冷え込み、企業の設備投資は抑制され、景気の動向は予断を許さないものと予測されます。しかしながら当社グループは、引続き中期事業計画の基本戦略である営業力強化、プロモーション提案力強化をはじめとする諸施策を実施することにより、通期の業績につきましては、平成20年11月10日に公表いたしました予想を変更しておりません。

配当方針につきましては、従来、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としてまいりましたが、来期(平成22年6月期)より利益配分の指標として、連結ベースの配当性向及び株価配当利回りの、二つを基本とします。具体的には、本決算発表日(平成21年8月6日予定)に公表いたします来期(平成22年6月期)の連結業績予想の当期純利益に対して、配当性向40%で算出された一株当たりの予想配当金と、同決算発表日の前日の終値に株価配当利回り4.5%を乗じて算出された一株当たりの配当金のいずれか高い方を最低配当金として配当金を決定することとし、来期以降も同様としてまいります。

なお、連結配当性向40%は下限目標といたしますが、株価配当利回りにつきましては、市場金利等の動向を勘案して変更する可能性があります。また、株価の急騰局面においては、内部留保の確保という観点から、連結配当性向換算で100%を上限として配当額を決定してまいります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	809,440	1,579,121
受取手形及び売掛金	2,393,048	2,726,823
未成業務支出金	619,966	229,690
未収入金	3,232,655	2,714,643
前払費用	26,165	22,036
繰延税金資産	52,594	85,262
その他	8,851	39,746
流動資産合計	7,142,722	7,397,323
固定資産		
有形固定資産	59,127	75,090
無形固定資産	37,114	21,538
投資その他の資産		
投資有価証券	160,487	227,106
保険積立金	326,487	345,068
繰延税金資産	170,516	133,020
再評価に係る繰延税金資産	18,972	18,972
敷金及び保証金	393,904	164,524
その他	8,423	8,492
投資その他の資産合計	1,078,791	897,183
固定資産合計	1,175,033	993,813
資産合計	8,317,756	8,391,137
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,701,483	1,886,083
短期借入金	940,000	840,000
未払法人税等	129,792	316,857
賞与引当金	64,666	—
役員賞与引当金	25,112	—
その他	452,690	412,369
流動負債合計	3,313,745	3,455,309
固定負債		
退職給付引当金	119,447	106,591
役員退職慰労引当金	129,865	124,395
固定負債合計	249,313	230,986
負債合計	3,563,059	3,686,296

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,306,507	3,174,908
自己株式	△470,117	△415,773
株主資本合計	4,812,761	4,735,506
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30,633	△3,023
土地再評価差額金	△27,642	△27,642
評価・換算差額等合計	△58,275	△30,666
新株予約権	211	—
純資産合計	4,754,697	4,704,840
負債純資産合計	8,317,756	8,391,137

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)
売上高	10,141,713
売上原価	8,503,948
売上総利益	1,637,765
販売費及び一般管理費	626,712
営業利益	1,011,053
営業外収益	
受取利息	8
受取配当金	11
保険返戻金	6,613
雑収入	4,179
営業外収益合計	10,813
営業外費用	
支払利息	8,690
手形売却損	3,679
雑損失	4,042
営業外費用合計	16,411
経常利益	1,005,454
特別損失	
投資有価証券評価損	26,852
本社移転費用	1,987
特別損失合計	28,840
税金等調整前四半期純利益	976,614
法人税、住民税及び事業税	415,361
過年度法人税等	92,000
法人税等調整額	14,121
法人税等合計	521,482
四半期純利益	455,131

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	2,985,221
売上原価	2,508,392
売上総利益	476,829
販売費及び一般管理費	214,063
営業利益	262,766
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	1
出資金運用益	569
保険事務手数料	391
雑収入	387
営業外収益合計	1,351
営業外費用	
支払利息	2,848
雑損失	532
営業外費用合計	3,380
経常利益	260,737
特別損失	
投資有価証券評価損	532
本社移転費用	1,987
特別損失合計	2,520
税金等調整前四半期純利益	258,216
法人税、住民税及び事業税	123,898
法人税等調整額	△9,549
法人税等合計	114,349
四半期純利益	143,867



(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自平成20年7月1日  
至平成21年3月31日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	976,614
減価償却費	24,957
株式報酬費用	211
出資金運用損益(△は益)	△427
保険返戻金	△6,613
保険解約損益(△は益)	2,725
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,666
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	25,112
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,856
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,470
受取利息及び受取配当金	△20
支払利息	8,690
投資有価証券評価損益(△は益)	26,852
売上債権の増減額(△は増加)	333,774
未収入金の増減額(△は増加)	△518,011
たな卸資産の増減額(△は増加)	△390,276
その他の流動資産の増減額(△は増加)	26,490
仕入債務の増減額(△は減少)	△184,599
その他の流動負債の増減額(△は減少)	32,422
小計	440,894
利息及び配当金の受取額	20
利息の支払額	△5,846
法人税等の支払額	△600,397
過年度法人税等の支払額	△89,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	△255,170
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,223
無形固定資産の取得による支出	△22,505
投資有価証券の取得による支出	△7,574
出資金の分配による収入	1,208
敷金及び保証金の差入による支出	△229,380
従業員に対する貸付金の回収による収入	275
その他の支出	△29,630
その他の収入	52,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,732
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	100,000
自己株式の取得による支出	△54,344
配当金の支払額	△323,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277,778
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△769,681
現金及び現金同等物の期首残高	1,579,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	809,440

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)

当社連結グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 前第3四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	10,621,973	100.0
II 売上原価	9,049,820	85.2
売上総利益	1,572,153	14.8
III 販売費及び一般管理費	618,273	5.8
営業利益	953,880	9.0
IV 営業外収益	3,499	0
V 営業外費用	17,491	0.2
経常利益	939,888	8.8
税金等調整前四半期純利益	939,888	8.8
法人税等	426,200	4.0
四半期純利益	513,688	4.8

(2) 前第3四半期連結連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	939,888
減価償却費	26,631
有形固定資産除却損	17
出資損	2,058
長期前払費用償却	1,174
役員賞与引当金の増加額	36,728
退職給付引当金の増加額	13,625
役員退職慰労引当金の増加額	7,657
受取利息及び受取配当金	△30
支払利息	8,568
売上債権の減少額	853,416
未収入金の増加額	△1,178,968
たな卸資産の増加額	△47,818
その他流動資産の減少額	62,232
仕入債務の減少額	△351,497
その他流動負債の減少額	△93,477
その他	13
小計	280,220
利息及び配当金の受取額	30
利息の支払額	△5,430
法人税等の支払額	△569,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	△294,216
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△12,656
無形固定資産の取得による支出	△5,321
投資事業組合からの分配による収入	31,483
従業員貸付けによる支出	△600
従業員貸付金の回収による収入	600
その他投資の実行による支出	△32,547
その他投資の回収による収入	1,206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,834
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	200,000
短期借入金の返済による支出	△200,000
自己株式の取得による支出	△148
配当金の支払額	△233,545
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,693
<b>IV 現金及び現金同等物の減少額</b>	△545,744
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	925,942
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	380,197

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成19年7月1日 至平成20年3月31日）

当社連結グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成19年7月1日 至平成20年3月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前第3四半期連結会計期間（自平成19年7月1日 至平成20年3月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

6. その他の情報

販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	
	(千円)	構成比 (%)
制作売上高		
販促	6,816,297	67.2
広報	2,175,471	21.5
博展	69,439	0.7
制作物	854,928	8.4
文化／スポーツ	151,419	1.5
小計	10,067,556	99.3
企画売上高	74,157	0.7
合計	10,141,713	100.0